

道民カレッジ主催講座

令和5年度 第5回 インターネット講座

『スマホから始める、デジタル化による豊かな生活の勧め』

資 料



株式会社 BWORKS
代表取締役 宮澤 一政 氏

道民カレッジ事務局

私、株式会社 BWORKS 代表取締役の宮澤と申します。よろしくお願ひいたします。

本日はですね、この 4 つを、できるだけ分かりやすく簡単にまとめてお話しさせていただきたいなと思っております。

まずですね、なぜデジタル化を進めていくのかというお話をさせていただきたいと思います。

具体的に、お話をさせていただくとですね、まず高齢化社会の課題ってというものがあるんです。

高齢化社会、少子化問題ですね。こういったことによって何が起きているかという例えば働き手が少ないとか、そういった問題もたくさんあるんですけども、そういった問題をですね、デジタル技術を活用することでえ高齢者の生活支援、医療介護の効率化を図ろうという目的があります。

2つ目に経済活性化。これはですね、高齢者の方たちがですね、デジタル技術を使うことでもっと新しいビジネスチャンスができるんじゃないかと。経済効果が生まれるんじゃないかっていうことがあります。一見まだスマートフォンとか、こういったインターネットを活用したものというのが、若い人たちを中心にした経済のものという扱いになっている部分もあります。

それをより高齢者の方たちにも使っていただいて経済全体を活性化していこうという狙いがあります。

3番目に社会的包摂、本当にこう社会的な生活の中に密着したものになると思うんですけどもコミュニケーションや情報収集が簡単にできるようになります。お友達・ご家族との連絡が簡単に取れるようになります。

4番目にですね、医療介護の効率。例えばですけども、オンライン診断。ちょっと右下のところにも図がありますけれども、こういったものも、すでに始まっております。

僕の周りでもですね、オンライン診断をもう使ってるっていう人もいるんですけども、例えばですね、簡単な診察で済みそうな内容とか、通いの病院とかでしたら薬だけをもろうために病院まで行って処方箋を出していただくってケースがあると思うんですけど、それも簡単な診察で住むものであれば、お医者さんとオンラインで済ませるってことができるようになっています。そういったものがすでに始まっているんです。そういったことができるようになっているのもスマホが理由でデジタル化は本当はもっと簡単という話をさせていただくんです。

わざわざこの話をさせていただく背景としてはですねやっぱりスマートフォンは難しいと思っている人もたくさんいると思いますので、そうではないんだよっていうお話をさせていただければいいかなと思っております。

令和2年12月に政府でデジタル社会の実現に向けたえ改革の基本方針というものができました。それによってですね、いわゆる折りたたみのガラ系というやつ、皆様も使っていたと思うんですが、このガラ系を使っている人からスマートフォンに変えていきましょうと。今も一応ガラ系はあるんですけども端末機種でできることが変わっていくっていうのもそうですし、

あとは電波の問題ですね。やはり精度の高い通信ができるための電波帯に、今、変わっていますので(対応する)古い機種から新しい機種にしていこうという動きをしています。ここで皆さんに理解していただきたいのは本当スマホは難しいって言われる方もいらっしゃるんですけども、そんなことはないです本当に気のせいだと思っただけであればいいと思います。

なぜかというのですね。難しいと言われる理由としてこんなことをよく声聞くんですけども、いろんなことができるもんだから機能が多すぎて意味が分からないという方もいらっしゃいます。

僕らもなんですけどもこれは全部の機能を使ってる人なんて、もう多分世界中に 1 人もいないんじゃないですかね。僕ら仕事でもだいたい使いますけれども、それでもスマートフォンが持っている機能の本当にどれぐらい使っているのかも？半分 50%も使っていないんじゃないかなと思うぐらいだと思います。自分が使えるとこだけ使ってくれば良いと思います。

2番目に画面が見ても文字がいっぱい分からないという人が、いらっしゃいます。実際ですね折りたたみのもの使っていた時よりも画面が非常に大きくなっているはずですよ。文字のサイズとかも変更できるのでとっても見やすくなっているんで、どちらかというと、お年寄りとかに向いているものなのではないかなと思っております。

3番目にボタンがないと。ボタンがないからどこをどうしていいかわからないっていう声もあるんですけども、これは本当に慣れだと思っていただければ良いと思います。

これはスマートフォンとか携帯電話だけではなくてですね、あらゆる部分でタッチパネルというものが導入される時代になったと思います。切符買う券売機とかですね、そういったものもそうだと思うんですけども、使っていると本当に触るところって決まってくると思いますので、安心して使えるんじゃないかなと思っております。

4番目に変な表示が出てくると。メッセージとか来たりして。怖いと。これは確かに怖いんですけども何が書いてあっても知らないものに対しては触らなければオケです。本当にわかっているところだけ使えばいいもんだと思っていただければ良いと思います。僕らでも、若い方でもわからないものもたくさんあります。わからないものは無視しますし、ちゃんと読んだら分かることも多いかなと思うので、そこも心配なくていいんじゃないかなと。

基本的には目で見て耳で聞いてって直感で、わかるような作りになっております。最新の技術ですね、そういった心理的なものも含めて作られているのがスマートフォンだと思います。目で見て分かりやすくできると思いますし、やっぱ使うもの使わないものを自分で動かすこともできますので自分で必要なものだけをグッとまとめておくこともできます。直感的に使い方が分かってくるので、最初ちょっと慣れなかったとしても少し触っているとこうなのかなと思ったら使えるようになってくるのがスマートフォンだと思っていただければ良いので、そこは自信持っていただければいいんじゃないかなと思っております。

苦手意識についてのお話でちょっと知っておいて欲しいなって思うのが、ここの部分なんですけど例えば、これを参考で出させていただきました。

これは今、現在70代の方たちがですね、おそらく20代ぐらいの頃に流行っていた家電製品なんです。僕もちょっと見たことが？わからないものなんですけれども、こういったものがあつたそうです。おそらく皆さんは、こういったものが誕生した時には平気で使っていたと思うのです。簡単に使っていたと思うんですけども、ここに載っているものが使いやすかったからではなくて、おそらく皆様が何でもやってみよう触ってみようって気持ちが自然とあつた時だったので自然と使えたと思うのですね。そしてその時に高齢方たちは、そういった皆さんを見て「若い人たちはすごいなと何でもできるんだな」と思っていたかもしれないんです。だから実際には、その物自体は、いつでもそんなに難しくはないですし1番大事なものは取り組んでみたらできちゃつたっていうものがほとんどだと思えます。どうしてもこう年齢重ねていく

と苦手意識みたいのがあったり、覚える速度が若い人たちのほうが早かったりするから、自分たちには向いてないんじゃないかなとか、合っていないんじゃないかなと思う方もいらっしゃるかもしれないのです。けれども、そんなことはないと思っていただくことが非常に大事なんじゃないかなと思います。難しいものではなくて本当に難しそうだって思ってしまうものだったんじゃないかなと思っております。結論。何が言いたいかというのですね。皆さんも「やればできる」というところが1番ポイントなんじゃないかなと思います。

生活が便利になるスマホの活用方法というところを、お話しさせていただこうと思うんですけれどもまず第1段階としては1番使うものだけを覚えていければいいんじゃないかなと思います。

おそらく普通に電話をかけること、あと多分、皆さんLINEです。もしやってない方がいたら多分家族にも「スマートフォンにしてよ」とか「LINE入れてよ」みたいなことを言われたことをある人もいると思うんです。LINEはやっぱ非常に便利かなと思います。

3番目に写真ですね。本当にカメラを持ち歩いていると同じぐらいで。今だと本当に普通に売っているデジカメよりも高性能のカメラがついてる機種もたくさんあります。日常的に写真が撮れるっていうのは趣味の1つにもなってくるんじゃないかなと思います。

まず、これだけでも生活は保てるというか、生活には豊かになると思いますので、こういった使い方だけでもしていただければいいんじゃないかなと思います。

そこで操作とか慣れてもらったら今度は好きなことに使ってみたらいいかなと思います。

例えば音楽を聞く、ゲームをする、料理レシピを見るときですね。音楽を聞くっていうのは、これSpotifyっていうアプリですけど、これは無料で使えます。いろんな曲が無料で聞けるようになっています。ほとんどのアーティストの曲が入っているので、皆さんの好きな歌手の名前とかを検索していただくとたくさん曲が出てくると思います。有料版と無料版あるんですけど無料版でも十分楽しめるものになっているので使ってもらいたいんじゃないかなと思います。

ゲームとかもですね。僕もお会いしたことがあるんですけど、すごい麻雀好きのおばあちゃんがいて前はガラ系の麻雀アプリゲームをやっていたと。本当にちっちゃい画面でやっていたそうなんです。けれども、それをスマートフォンでやるようになってから本格的な麻雀っぽく4人打ちもできるみたいな感じで喜んでいる方もいらっしゃいました。

あと料理レシピ。これクックパッドっていう有名なアプリですけども本当に無数にレシピが入っております。沖縄帰りの人からゴーヤをもらいましたと。それでゴーヤで検索するとそれを使ったレシピがもう無数に出てきます。そういったものを見ながら料理をするっていうのも楽しいんじゃないですかね。

第3段階ですね。生活が便利になるような使い方を探してみたらいいんじゃないかなと思います。最も便利で僕も毎日のように使うのが地図アプリです。ちょっと移動する時とか、どの道を使った方がいいのかなと調べるので地図アプリ非常にいいです。行き場所を設定して、そこまでの行き方が車なのか徒歩なのか公共機関なのかというのも選べるんですね。選んで料金から乗り換えまで案内することができるようになっています。あとはこの電車経路ですね、乗り換えとかも、これで全部わかるので。例えば観光地に旅行に行った時とかも知らない土地に行った時の移動って、よく考えたら、昔はどうやって調べていたんだろうなと思うんです。多分事前に、すごい調べて経路を調べてメモして旅行に行くとかだったん

ですけれど、そういったことが、もう一切なくなったかなと思いますね。

全く知らない土地でも海外でも、どうにかなっちゃうっていうのが非常に便利だと思います。

あと銀行振り込みですね。ここはお金にまつわることなので心配される方も、いらっしゃるかもしれないのですが、自分の口座をしっかりと作ってですね、銀行ごとにアプリがあったりします。今はだいぶ詐欺対策もしっかりしていますので、自宅にいて銀行振り込みをアプリでしようといっても簡単にポンとはかないんですね。ちゃんと承認が必要といった流れがあって、ちょっと面倒でもあるんですけど、その分安全を確保していると思っていただければいいと思います。こういったこともできるようになると、わざわざ銀行まで 1 個の振り込みのために出かけなくても済む時代になりましたので、そういった部分も非常に便利かなと思います。

最後に、これから社会はどう変化していくかですけれど、このスマートフォンというのは、どういう位置づけかと言と、電話に機能が色々追加したってイメージ持たれる方もいらっしゃると思うんですけども、もうすでに重要なライフラインで生活必需品だっていう認識をしてもらった方が、いいかなと思います。政府も基本的に、ほとんどの国民は、もう持っているもんだっていうことを前提として、いろんなことが進んでいくようになっております。例えばですね、災害時緊急時の連絡情報収集ツールですね。緊急連絡アプリ Jアラートと地震速報ですね。

まず真っ先に 1 番最速で情報を拡散する方法としては、スマートフォンに送るのが一番早いかなと思うんです。近隣の国からミサイル飛んできたら Jアラートっていうのが鳴ったりですね。

大きな地震が震度5以上の地震が起きると事前にアラートが鳴るようになっていていると思います。こういったものは家のインフラとして使われるようになっていっているので非常に重要な役割を果たしていると思います。

あとは先ほども出ましたけれど医療関係ですね。病院のオンライン診断。これは非常に、多分、便利になってくると思います。例えば薬をドローンで届けられるようにしようとか、いろんな研究が、されております。

あと電子カルテの標準化電子処方箋の促進というのはですね、協議されていることもあるんですけど病院ごとで保管されてるカルテを全て電子化することによって全ての病院で、そのカルテを共有できるようにした方が、例えば緊急で病院に搬送された時とかに役立つんじゃないかなという風になっております。

医療介護、子育て支援における助成金診察券などの一体化。

これはですね、例えば国から何か国民に対して支援をしようと思った時に郵送で何かをやるっていうとその準備とか郵送費用とかっていうのを考えると、ものすごい費用と時間がかかってしまうんです。けれどデジタル化することで簡単に国民の 1 人 1 人に対して届けることができるようになってくるのもデジタル化かなと思います。

母子手帳との連携強化ですね。これも医療系のものと近いです。

あとキャッシュレス支払いですね。これは利用している人もいるかもしれないですね。

僕も最初は現金管理できなくて、自分のお金の管理ができるかなと思ったんですけども、逆に

キャッシュレス化してスマートフォンで支払いをするようにすると管理しやすいというか、いくらあっても使ったかっていうのが後から全てわかるのでキャッシュレスになってからの方が現金の管理はしやすくなったかなと思います。あとは買い物とかも非常に便利になっていますし、とにかく素早く済ませられるというのもありますので、まだ使ったことないんだよね、不安なんだよねって人も小額でもいいから、ちょっとずつチャレンジしてくのもいいんじゃないかなと思います。

過去の新しいものってというのが今の当たり前になっているものです。今、普通に使っているものってというのは過去の最新技術だったわけですよ。

僕も子供の頃とか思い出すと、駅に行って今は自動改札とか普通に通っていますけどね、僕の、小さい頃はやっぱりどこの駅に行ってもカチカチ カチカチ切符切る人がいたりとかってというのが普通だったんですけど、今となっては立っていたら逆に不思議な感覚になってしまうぐらい違和感を感じてしまうと思うんですね。今、新しいなと思っているものは、どんどんどんどん、それがもう日常に普通になっていくと思いますので、まず楽しみながら少しずつ楽しく前向きにチャレンジして自分の生活がより豊かになるようにやっていただければいいんじゃないかなと思います。

今日はありがとうございました。それでは失礼いたします。